

辻井タカ子後援会だより

2012年
11月

第191号



辻井タカ子議員の報告

復興予算流用…またもや3党密室談合で成立

復興財源にすると行って、国民から今後25年もかけて徴収する「復興税」が、ベトナムへの原発売り込みのために5億円、被災地以外の道路整備、税務署や中央官庁建物の耐震補強工事、大企業にまでばらまかれるという、全くおかしな事になっています。

その原因が、復興基本法にありました。当初の復興基本法の政府案が「被災地の復興」を目的としていたのに、民主・自民・公明3党談合で「東日本大震災からの復興」へと書き換えられ「活力ある日本の再生」との文言も書き加え、復興と防災の看板さえあれば、全国のどの事業にも予算を回せる仕組みがつくられたからです。

10月19日参議員行政監査委員会で、復興予算の流用問題を追及する自民党議員に対し、枝野経済産業相は「御党も合意されて進めてきた話だ。反対した共産党が『けしからん』というなら話はわかるが、一緒に進めてきてそういう話をするのは…」と反論しています。ひどい話です。国民の怒りの中で、他人顔をするのは許せません。

復興基本方針にそって復興予算の流用を盛り込んだ補正予算にキッパリ反対したのは日本共産党だけでした。政府は、「今後の使い方を精査する」と言っていますが、被災地に本当に役立つ復興に向けて真剣に取り組むべきです。

辻井タカ子のホームページ
アドレス <http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：辻井：604-7914
：堀本：604-5820

石原元都知事の任期途中の辞職にはあきれて言葉がありません。全都民に責任を持つ立場の人がとる行動とはとても思えません。12月投票の都知事選挙、人選びは暮らしに直結する問題です。憲法を改悪しようなんて人はもっての外です。

衆議院選挙情報

防災体験



東海市後援会で行った「防災体験学習」に26名の参加があり、関心の高さが伺えました。この箱の中に大勢が入ると揺れが緩和されたのか、「震度7ってこんなものなの？」の声もあったそうです。必死で手すりを握っていた？そうです、まず自分の身を守っていきましょう。

解散はいったい?

野田首相は31日の衆院本会議の各党代表質問で、衆院解散時期について、「経済状況への対応を含め、やるべきことをやり抜き、環境整備を行った上で判断したい」とのべ、年内の解散・総選挙は困難となることを示唆しました。
首相はこれまで解散の条件として特例公債法案などをあげていますが、新たに経済対策を追加した格好です。
日本共産党は国政の重要問題について議論し、争点を明確化したうえで解散・総選挙をおこない、国民に信を問うよう求めていきます。

写真で紹介



この看板
無くなりました。

上野台公園を利用されている方はご存知だと思います。「あぶない」ここであそばないの立て看板の場所がきれいに整備され、安心して歩けるようになりました。声は出すものですね。

お知らせ

市政報告&共産党まるごとの会

- 11月18日(日)午前10時~11時半
 - 東海市勤労センター2階
- “まるごと共産党をしりたい”のご要望にお応えして、8区小選挙区予定『長友ただひろ』候補を囲んで行います。何でも質問して下さい。

ま

「原発ゼロ」をただちにの署名用紙、もつとほしい：手代女性(すぐに持参しました)
・伏見4丁目のフェイルが無くなって買い物の便が悪くなった。カートなどさげで遠くまで買い物に行っているよ。うだよ。政治も悪くなった。共産党はなんでも反対してないで党名を変えて気持ち新たにしたら？：伏見4丁目男性
・景気が悪いのに消費税をあげるなんて困ります。買い物にますます行かなくなりやすいね。選挙で変えてもらいたいです：向イ女性
・オスプレイも日本にあった方がいいと思っていたけどアメリカは日本を守ってないのだね。犯罪ばかりおこしている：道才男性